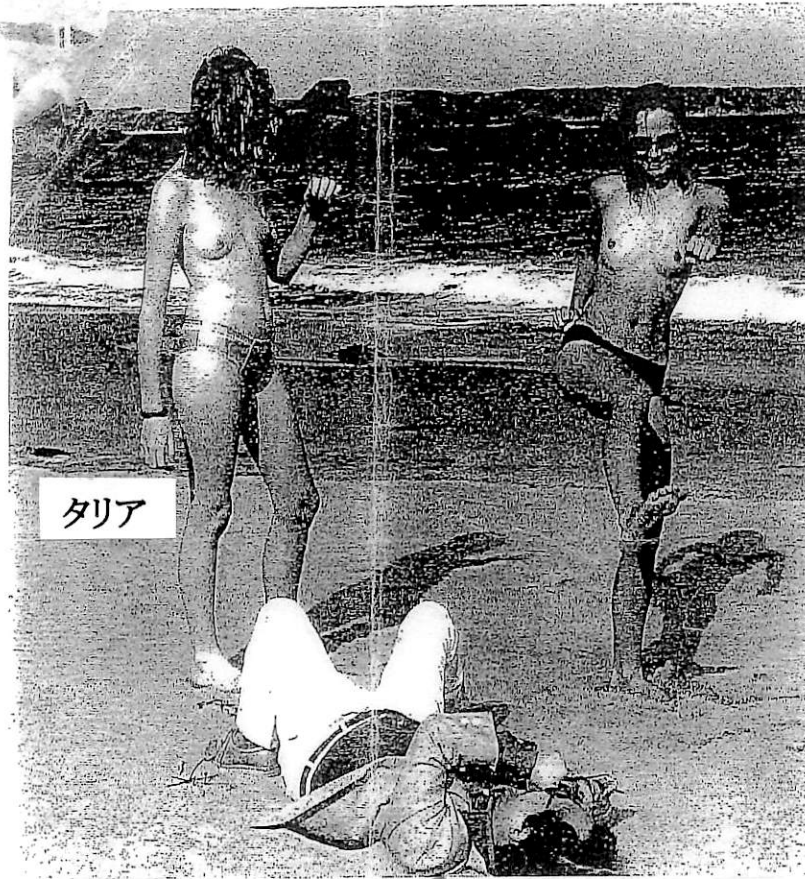
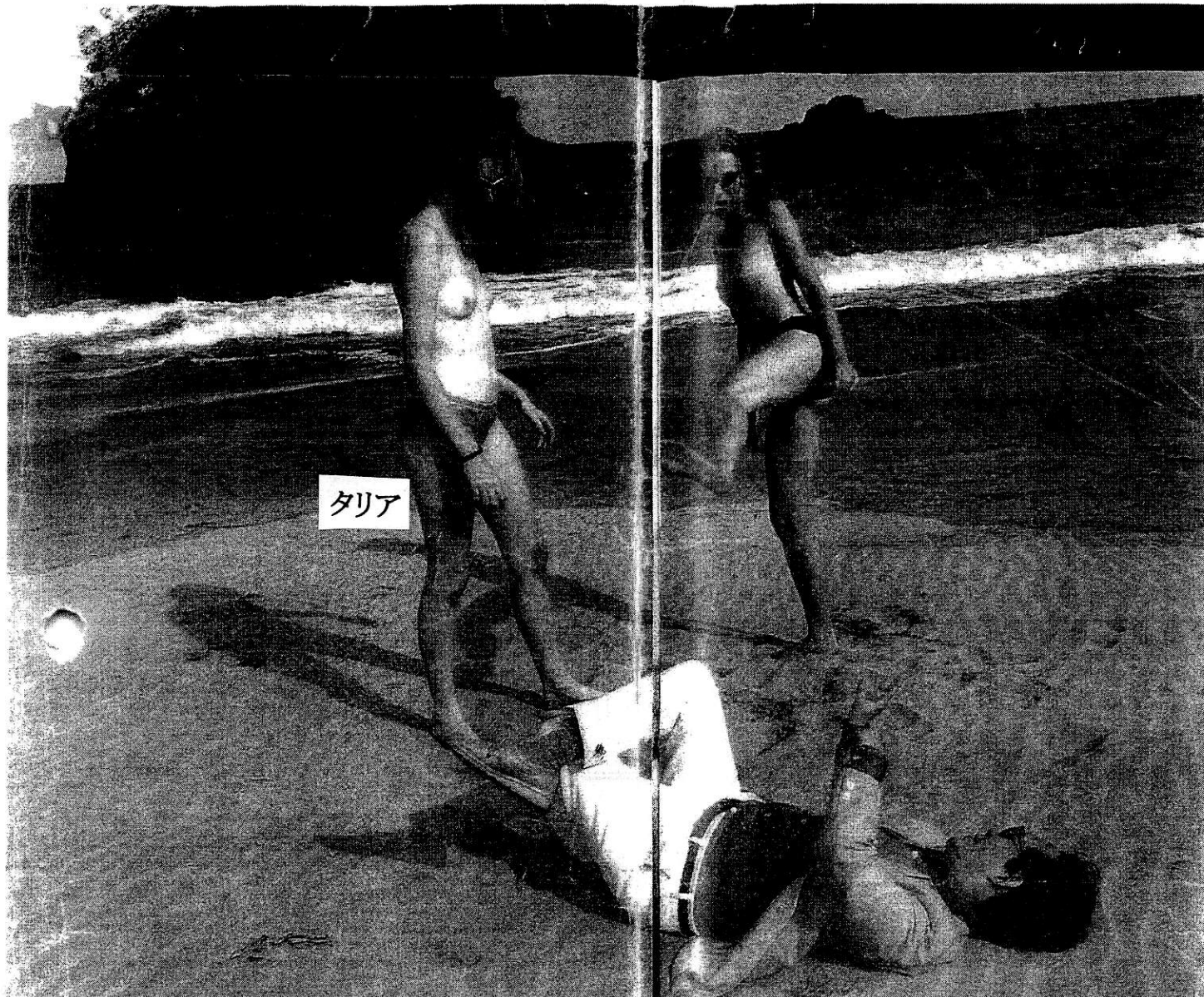




佐川一政とオーストラリア人ホステス タリア

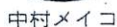


タリア

織原が所有する神奈川県三浦市のマンションの前で、佐川ケン「彼はあそこでやったんだ」

白人女性と遊ぶ佐川ケン PHOTO 下の写真





うしろな
美だから
ブルーティ。



杏酒
あんののお酒

500ml・14度

●王子製紙グループ
株式会社 永昌源

ころのライオンとの死闘だが、このライオンには様々な罠も全く通じない。頭もよく、神出鬼没で残虐極まりないが、下手な動物パニック映画と違って、リアリティを維持した演出で最後まで心地よい緊張感で楽しめる。公開中。

【えん魔様の評価(★★★が最高)】こんなライオンがいるところで鉄道を作っていたなんて!!★★

(本郷元太郎)
◇毎週火、金曜掲載

佐川日記

3月28日 カナダ人のガールフレンド、ロンダと映画の試写会に行こうとしたら、風邪で寝込んでいるのか。僕のガールフレンドは、なぜか体が弱い。十年前に付き合っていたアメリカ人の彼女も始終どこかが「痛い」「苦しい」と言っていたし、パリ留学中の唯一の彼女もひ弱だった。自分も体が弱いため、そういう女性にシンパシーを覚えるのか。タリヤからFA X。「今までの辛い思い出

勲章を「私には大き過ぎる」と辞退して話題に。

桂由美さん、女優の平淑恵らが相次いで弔問に訪れた。

昨年、杉村さんの代表作「女の一生」を引き継いだ平は「去年ぐらいから足がむくむとおっしゃっていたが、病気というのはまったく知らなかった」と話し、「先生から、伝統芸能ならば芸の継承もあるが新劇にはそういうものはないの。自由におやりなさい」と言われた。十九年前初めてお会いした際は、とても厳し

は皆忘れましょう」と。クリスマスの絶縁状以来の便りに思わず涙。なんと彼女、日本人の恋人に妊娠させられ、殴られた由。僕を誹謗したこの恋人と僕と、どちらが非道か。

久々の白人女性の味は最高!!

3月29日 書評家K氏がプロレスラーW氏に会わせてくれた。W氏はただで(ー!)白人女性を紹介してくれるという。高田馬場のマンションで南米の娘をPG(ペログリ)。久しぶりの白人女性の味は最高。もともと英語も仏語も通じず、一つコミュニケーションできたのは日本語の「スケーバー」なり。

3月31日 ロンダとデート。イタ飯を食べ、渋谷で映画。『佐川君は多重人格』(仮題)の最終ゲラが来ているのに。わが人生は、遊びをせんとや生まれけん。だ。4月1日 河出書房の担当編集者と打ち合わせ。それでは九日、ロフト・プラスワンで会いましょう!

(佐川一政)

く、登校拒否」になるくらい怖かったが、お芝居を離れるととても優しい方でした。本当にいい師匠に巡り合えたと思う」と、涙ながらにその死を悼んだ。

また、杉村さんとは半世紀以上の付き合いという中村メイコは、「私にとって先生は女優業の教科書。杉村先生と同じ空気を吸えてると思うから、生きてもらえた。九十一歳という年齢を感じさせないくらい、あんなに華やかで色っぽく、へつらうところのない方はいません。改めて大拍手です」と話した。

ぼくへ、へつらいがなかった

CM美女井川遥が撮り下ろす

小松千春ザ・ヌードinベトナム衝撃撮り下ろし

週刊現代

平成12年12月9日発行(毎週一・四・土曜日発行)第42巻第47号 昭和34年4月13日第三印刷

田中真紀子が「森・加藤・河野」を大批判60分!

「TVゲーム投信」で大儲け! 年末ジャンボ今年の買い方 2000 12/9 特別定価¥310

二子山&藤島親方
花田家「W離婚」の全真相
衝撃入手!
綾原容疑者
金髪被害女性「M」緊縛写真

どっちらけ政変の内幕
野中広務が「加藤殺し」に
放ったスパイ

「私は過去を責めない」
ゴーン社長「日産純益
2500億円の秘密」
真紀子家の長男

トラック1500台分
東京の水ガメ
利根川の中洲に
「大量産廃」を発見
遺族は大批判

東京都立日比谷図書館
新聞雑誌室

そっと教えます
「パソコンの
疑問と不安55
全てに答える

松井7億・清原・工藤...
巨人が隠す2001
これが「本当の年俸」だッ

CONTENTS

32 ダメ自民を痛快メツタ斬り **田中真紀子**が「森・加藤・河野」を大批判60分!

38 全内幕 **野中広務**が「加藤紘一殺し」に放ったスパイ

42 慶応幼稚舎「熱血教師」を自殺に追い込んだ派閥争い

206 **コーン**が「日産2500億円の秘密」 **田中雄一郎**が「明日を創る会」に参加!

208 **内田恭子**は女子アナNo.1の美形 **児玉誉士夫**が「水島」に「1億円のダイヤ」

46 松井7億 **巨人**が隠すこれが2001「本当の年俵」だッ

50 緊急警告! 「東京の水ガメ、利根川の中洲に産廃が埋められている」

14 憲子夫人は暴露本で「決別宣言」、美恵子夫人は子どもと「ハワイ移住計画」
崩壊! 花田家「W離婚」 **三子山&藤島親方**の全真相

週刊現代

2000
12/9

表紙撮影 ■ 篠山紀信
モデル ■ 小島可奈子
表紙・本誌アートディレクション ■ 戸田ツトム テーブルデザイナー ■ 岡孝治

カラークラヒア

7 衝撃! **小松千春** ザ・ヌードinベトナム

235 独占! C.C.ガールズ **山田菅子** メンバー最強の美体

7 人類の夢の跡「世界の古代都市」

スクープクラブ

23 入道! 織原 **金髪**「被害」女性「SM緊縛写真」

223 あ **CM美女・井川遥** 撮り下ろしボディ

大刷新! 全ページさらに充実!

ビジネスのための **【新】週間メディアガイド**
11/27~12/3 TV「超」必見番組 MOVIE「この一本」 モンダイ発言
プレイバック ビバ!シネマ 夜更かしビデオ館 サイ
バー実験工房 インターネット探検隊 Web ソフト講座

連載コラム

- 74 藤原伊織「蚊トン白猿の冒険」
- 80 榊東行「国家の衝突」
- 180 神崎京介「女驚の旅」
- 66 逢辺淳一「風のように」
- 70 大橋巨泉「内遊外敵」
- 238 榎本孝明「男の夢の旅」
- 21 立松和平「日本花紀行」
- 243 篠山紀信「表紙のつづき」
- 18 椎名誠「つばみカメラ漂流「海を見に行く」
- 245 おやし、ありがとう／宇崎竜童
- 246 山本益博の新「うまいの、なんの!」

194 全てに答える
「パソコンの疑問と不安55」

58 待 マネ 情報 **「TVゲーム投信」で大儲けッ**

60 **3億円「年末ジャンボ」今年の買い方**

199 **「ケタイ交際クラブ」でエッチ体験ッ**

202 **「250万円渡した」と告発「汚職警察官」**

54 THE NEWS **船田元と畑恵がひっそりと「カネ集めパーティ」**
光通信の株主総会で重田が「うろたえた瞬間」
キムタクできちゃった婚、工藤静香「女のテク」

132 **BSデジタル放送 早わかりガイド**

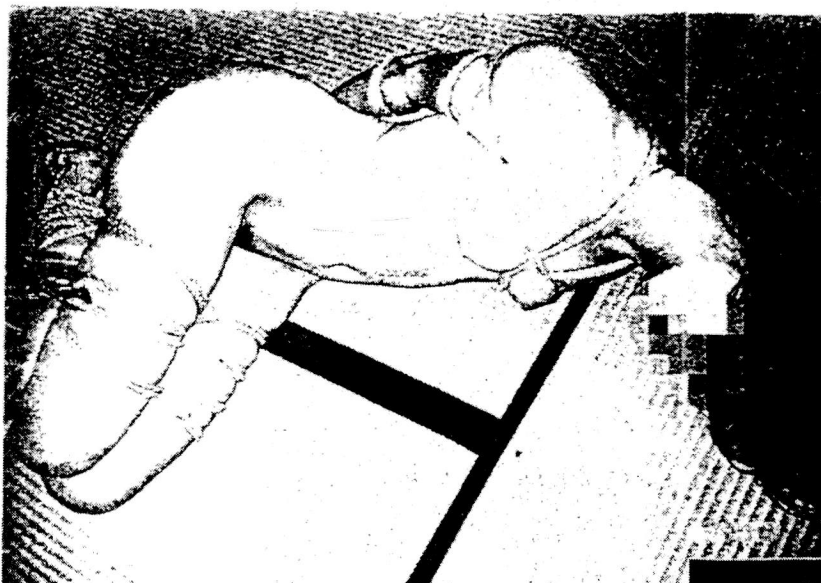
121 便利で簡単! 著名人が実践する **「私のIT活用法」**

新・エンターテインメントクラブ

イベント ジェフ・山口のラウンドレッスン わが社のゴルフ・ギア 男のアウトドア
「勝ち馬」データファイル 勝ちにいく麻雀 週刊現代ワイン 幸福の食卓 釣り三昧で
食い道楽 必勝銘柄 投資への基礎講座 囲碁 将棋 散歩道 名匠 MOVIE招待席

105 140

- 現代ライブラリー
- 170 □ 今週のベスト・エンターテインメント
- 172 □ 特選サスペンス
- 173 □ 特選人物評伝
- 174 □ 特選カルチャー
- 174 □ 運数学「今週のあなた」
- 175 □ 話題の本の著者を直撃＝金村義明
- 176 □ 今週のつんどくよんどく
- 177 □ 私の週間読書録＝溝口 敦
- 218 クロスチェックPUZZLE
- 149 内山まもる「仮面社員ヨシツネ」
- 187 いいひさいいち「(笑)いいい商店」
- 189 平岩正樹「手術室の独り言」
- 168 山本博文「サラリーマン武士道」
- 191 武豊「この馬にきいた」
- 62 マネーアングル
- 85 高井研一郎・中原まこと「サラカン」
- 65 高橋春男「ボクの細道」
- 72 東海林さだお「サラリーマン専科」



7月1日に失踪した元英国航空スチュワーデス、ルーシー・ブラックマンさん(22歳)事件の捜査は、完全に膠着状態に陥っている。警視庁は11月18日、日本人女性に対する準強制猥褻容疑で、織原城二容疑者(48歳)を再々逮捕。が、織原容疑者は、ルーシーさん失踪事件についてもちろんのこと、準強制猥褻容疑についても一向に「落ちる」様子がないという。

「捜査当局は、織原容疑者をルーシーさん失踪事件で年内に起訴する、という当初の目標に変わりはない」と、表面上は平静を保っています。が、捜査員は「(織原は)日を追うごとに、ますます余裕たっぶりの態度になっている」と、焦りの色を濃くして

▲全裸にされて手足を縛られたAさんは、畳の上に転がされた。これらの“SM写真”は4年前、都内の和風ラブホテルで撮影された
▶都原城二容疑者は、11月10日に「獄中声明文」(写真下)を発表し、今更な捜査当局と全面的に争うという強気の姿勢を見せている
●Aさんは撮影終了後、「プレイがキツかった。モデル料を4万円で差控えてほしい」と要求したという。それほどの“熱演”だった



います。これだけ捜査しても、織原容疑者の自供も決定的な物証も、まったく取れないからです。(全国紙社会部記者)

一方、織原容疑者は、当局に対して「反撃」に出ている。11月10日には、自身が無実であると主張する「獄中声明文」を発表。当局を激しく批判したのだ。

こうしたなかで本誌は、織原容疑者の主張の一部を裏づけるような衝撃写真を入手した。左の「SM緊縛写真」がそれだ。

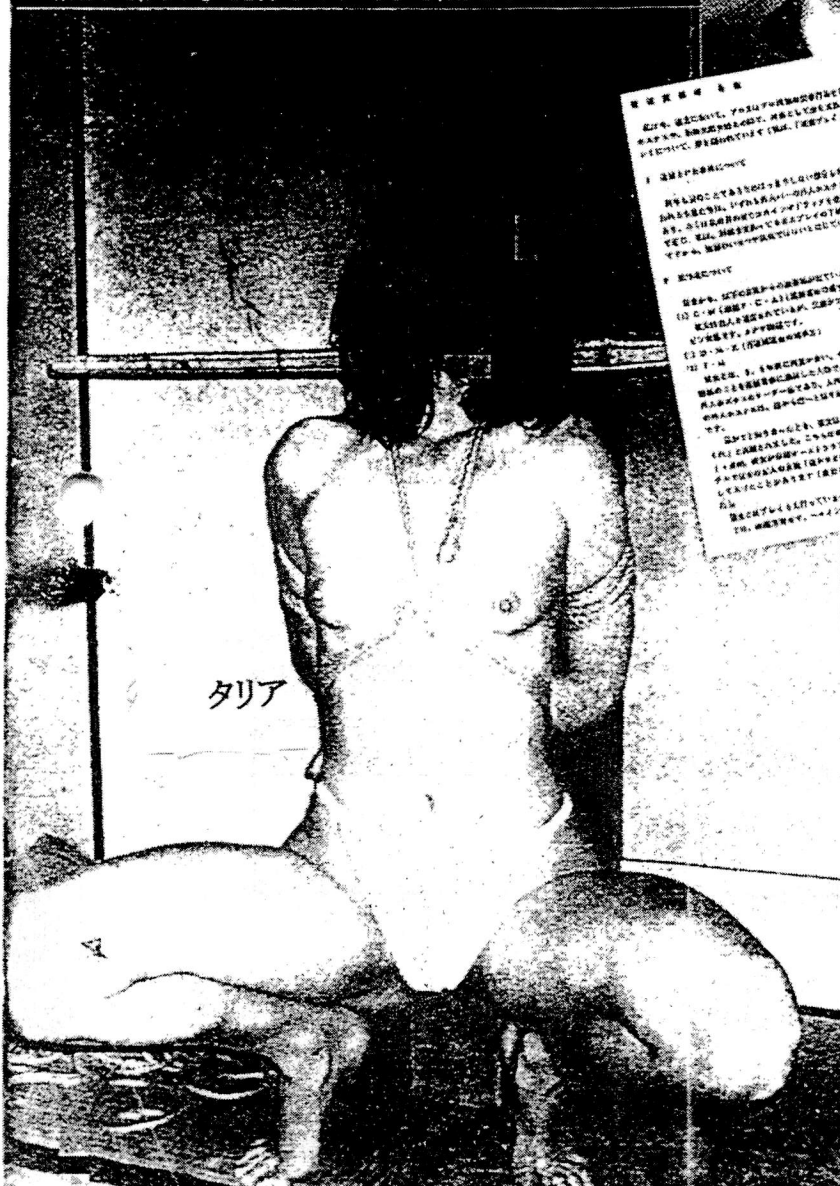
この写真に登場するのは、外国人女性、

「Aさん(初感)。じつは、Aさんは、ルーシーさんの親友・ルイーズさんとも、英・英大使館に事件発生を知らせた。第一通報者」であり、織原容疑者への一連の捜査にも深く関与していた人物なのだ。

「Aさんは、以前から織原容疑者と面識がありました。織原容疑者がルーシーさん事件の重要参考人として浮上した際、Aさんは捜査当局に全面的に協力し、織原容疑者の言動や性癖などの詳細な情報を、当局に

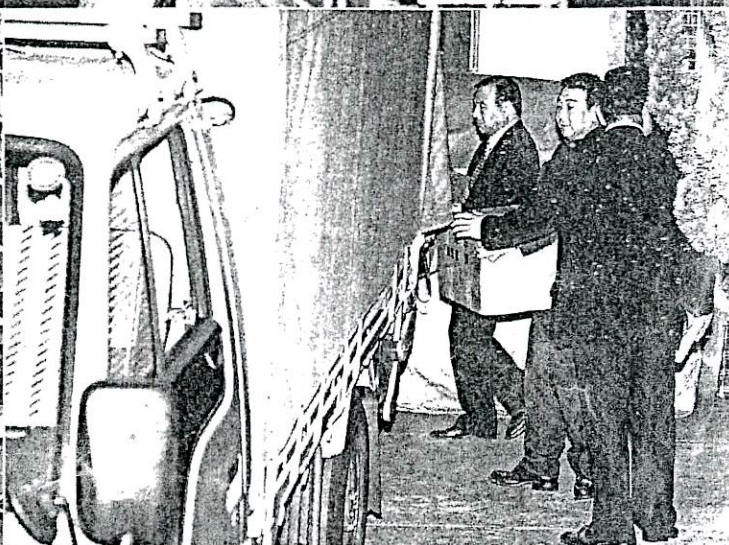
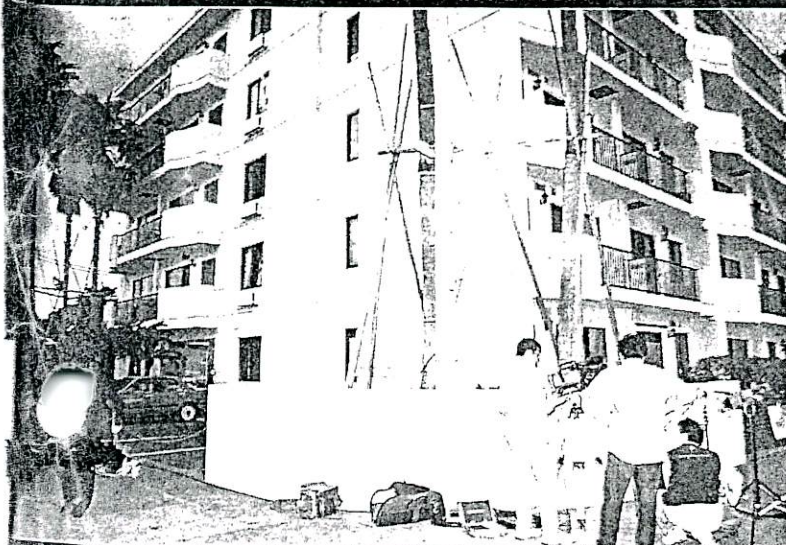
Ａさんは、ルージュさんとともに英への一連の捜査に
なのだ。
原容疑者と面識が
ルージュさん事
上した際、Ａさん
力し、織原容疑者
な情報を、当局に
提供した一人でし
た。当局は彼女た
ちの証言を元にし
て、織原容疑者の
捜査を進めていま

す。Ａさん自身も、織原容疑者にレゾナ
れたとする被害届を警視庁に提出していま
す（別の全国紙社会部記者）
が、織原容疑者は「獄中声明文」中で、
Ａさんについて次のように反論している。
（彼女とは、５、６年前に何度か会い、そ
れ以来会ってはいませんが、今回私のこと
を直接警察に連絡した人物で、私の連絡先
も彼女が伝え……）（略）彼女とはブレイクさ
え行っていないせん。（略）（警察は外人ホス
テスの「彼女たちが行っていたドラッグ使
用、不法就労、売春行為などの違法行為に
ついては目をつぶる」と言っており、今後は
私をさらし者にするとまで言っています）
本誌が入手した「ＳＭ緊縛写真」は、織





▲沈痛な表情で記者会見に臨むルーシーさんの実父・ティム氏と妹・ソフィーさん。二人はすでに、「最悪の結末」も覚悟しているという



▲織原容疑者は、この神奈川県三浦市内にあるコンドミニウムに外国人ホステスたちを招き、薬物で眠らせレイプしていたとされる

▲10月12日、捜査当局は織原容疑者の自宅を家宅捜索した。だが、ルーシーさんに結びつく有力な物証は発見されないままに終わった

原容疑者が主張している、Aさんの「違法行為」を裏づけるものである。

この写真を撮影したSM愛好家のX氏（印蔵）は「本誌の取材にこう語った。

「写真は8年、都内の和風ラブホテルで撮りました。和室で金髪女性二人を縄で縛るという設定でした。モデルを探していたところ、都内に不法就労の外国人女性が集まったモデル＆売春クラブがあると聞きましました。そのクラブのメンバーの一人が、Aでした。彼女とその友人に、一人7万円のモデル料を支払って写真を撮りました」

さらに、Aさんが「売春行為」もくり返していたという証言もある。

「Aは6年前に來日した後、一時期、都内の外国人SM専門ホテル店で働き、売春をしていました。このホテル店は、男性が女性をいたぶるSFレイが4万円、その逆のMFレイが3万円というシステム。また、客が望めば「本番」も可能です」（SM風俗業界関係者）

Aさんの「素性」が織原容疑者の主張どおりなら、これまでの当局の捜査方法に疑問が生じても仕方ないだろう。

「Aさんが不法就労者で、しかもホテル嬢だったなら、警察がAさんの不法行為に目をつぶったという疑惑が強くなります。さらには、外国人ホステスたちの違法行為を見逃す代わりに、警察側に有利な証言をさせたという疑惑すら持たれかねない。そんな「裏技」を使った捜査方法は問題があります。結局は警察自身が墓穴を掘るようなものです。現に、織原容疑者に反論する余地を与えてしまいました。織原容疑者の自供も物的な証拠もなく、証人さえも不法行為を犯した信用に欠ける人物であれば、ルーシーさん失踪事件は迷宮入りになってしまう危険性も高い」（評論家・室伏哲郎氏）

このまま危うい捜査方法を続行して、ルーシーさん失踪事件は「説明されるのか。その間は深い。

本人の女性と一線を隔れたAさん。Aさんは当時20歳。ウエイ
プのかかった金髪とルビー色の肌をもつスレンダー・ボディの美女だ

タリア



- Page 1/1st photo: “Kazumasa Sagawa-kun and the Australian hostess Talia” (The woman on the left side of the photo)
- Page 2/2nd photo (below): “Kazumasa Sagawa-kun playing with two white women” (The woman on the left side of the photo is Talia)
- Page 2/3rd photo (above): “‘He did it there,’ said Kazumasa Sagawa-kun in front of Obara's condominium in Miura City, Kanagawa Prefecture.”
- Pages 3 and 4/4th and 5th photos: Evening Fuji April 5, 1997 article: "Sagawa-kun Diary" —It describes his interaction with Talia.
- Page 5/6th photo: Weekly Gendai December 9, 2000 issue: Cover
- Page 6/7th photo: Weekly Gendai December 9, 2000 issue: Table of contents
Pages from 23 "Scoop gravure obtained! ‘SM bondage photo’ of Obara suspect blonde ‘victim’ woman“
- Page 7/8th photo: Weekly Gendai December 9, 2000 issue: "SM bondage photo of Talia (woman below)
- Page 8/9th photo (above): “Lucy's father, Tim, and sister, Sophie, appeared at the press conference with somber expressions on their faces. They said they were already prepared for the ‘worst possible outcome’.”
- Page 8/10th photo (below left): “Suspect Obara is said to have invited foreign hostesses to his condominium in Miura City, Kanagawa Prefecture, put them to sleep with drugs, and raped them.”
- Page 8/11th photo (below right): “On October 12, investigative authorities searched Obara's home, at Denenchofu. However, no strong evidence linking him to Lucy was discovered.
- Page 9/12th photo: "SM bondage photo of Talia (woman left)